

中小企業向け

参加費 無料

産業用ロボット 導入支援研修会

— 事業現場と目的に合う産業用ロボットの導入・活用のために —

生産性の向上 / 品質の安定化 / 競争力の強化 / 人手不足の解消

令和3年 9/10(金) ≫ 令和4年 1/21(金)

※この期間内で、合計9回程度を予定しています。



- ① 講義や企業訪問等での基礎知識・導入事例を通して、産業用ロボットの導入・活用イメージをつかんでいただきます。
- ② 導入検討演習や実機操作の経験により、検討の流れやポイント、導入計画案をより具体的にイメージできます。
- ③ 導入のために必要な項目を検討して、ロボットメーカーやロボットSler(*1)に提示する「提案依頼書(*2)」の作成をサポートします。
- ④ ロボットメーカーのショールーム見学等、最新のロボットや導入事例を学んでいただきます。
- ⑤ ロボットメーカーやロボットSlerとの導入に向けた具体的な相談会を開催します。

(*1) ロボットSler(ロボットエスアイアー) …ロボットシステムインテグレータの略。ロボット導入の設計及び設置等を行う事業者。

(*2) 提案依頼書(Request For Proposal) …ロボット導入を計画する企業が、理想的なシステム構築に向け最適な提案を得るために、ロボットメーカーやロボットSlerに具体的なシステム提案を依頼する文書。

参考URL:「産業用ロボット導入ガイドライン」

https://www.chubu.meti.go.jp/b21/jisedai/report/robot_introduction_guideline/guideline.pdf



対象企業: 産業用ロボットの導入・活用を具体的に計画・検討している愛知県内の中小企業

※基礎的な内容が主であり、導入実績のない、または少ない、あるいは導入したものの計画通りに活用できていない企業を主な対象とします。また、これまでに愛知県産業用ロボット導入支援講座や研修会を受講されていない企業が優先されます。

対象者: 工場長・部門長など生産技術や設備の担当責任者、およびそれに準ずる方(その予定の方も含む)

※経営者・経営幹部の方もお申込みいただけます。

募集定員: 20社(1社1名に限りです。原則、申込先着順です。)

※複数名で申込み、分担して参加することはできません。

※新型コロナウイルス感染症対策として、講義や見学をWeb形式とするなど、日程・内容・方法等が変更になる場合があります。

E-mail: n.r.j.center@adm.nitech.ac.jp URL: <https://nrj.web.nitech.ac.jp>